

U.S. Indicators

発表日:2023年11月17日(金)

米国自動車生産がストで10%減少(10月鉱工業生産)

～ただし、自動車を除く製造業生産は拡大、自動車生産の大幅縮小も一時的～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:050-5474-7493)

23年10月の鉱工業生産は、前月比▲0.6%（9月同+0.1%）と市場予想の同▲0.4%（筆者予想同▲0.5%）を下回った（23年5月～9月合計0.3%下方修正）。鉱業が前月比+0.4%（同▲0.0%）と拡大に転じた一方、公益が夏場の高い気温によって押し上げられた反動で前月比▲1.6%（9月同▲0.6%）とマイナス幅を拡大した。また、製造業は米自動車メーカーでのストによって前月比▲0.7%（同+0.2%）と縮小に転じ、市場予想の同▲0.4%（筆者予想同▲0.5%）を下回った（23年5月～9月合計0.2%下方修正）。

もともと、自動車・同部品を除く製造業生産は、前月比+0.1%（9月同+0.2%）と拡大したほか、10月の生産の縮小した業種数は9業種と前月の10業種から減少した。また、米自動車メーカーでのストによって減少した10月を含めた3ヶ月移動平均・3ヶ月前対比年率で、製造業は10月に▲0.2%（9月▲0.2%）と小幅のマイナスにとどまっている。製造業の生産の急激な悪化の動きはみられず、限定的な調整を続けている。鉱工業全体では、エネルギー価格の上昇や高い気温による押し上げ効果が弱まり3ヶ月移動平均・3ヶ月前対比年率+1.1%（前月+2.0%）とプラス幅を縮小しており、鉱工業生産の拡大モメンタムは弱まっている。

10月の製造業の設備稼働率は、生産の縮小で77.2%（前月77.8%）と低下した。一方、鉱工業の設備稼働率は、生産能力の拡大が続くなか、生産の縮小によって、78.9%（前月79.5%）と低下したものの、高い水準を維持している。

製造業の業種別生産動向を前月比でみると、前月比で拡大した業種は、拡大幅の大きい順に、石油・石炭製品（+2.2%）、コンピューター・電子（+1.9%）、電気設備・機器・同部品（+1.5%）、航空宇宙・その他輸送機器（+1.0%）、非鉄（+0.9%）、紙パ（+0.7%）、その他製造業（+0.5%）、アパレル・皮革（+0.4%）、食品・飲料・タバコ（+0.2%）、繊維（+0.1%）の10業種（9月10業種）と変わらずとなった。その他耐久財は0.0%にとどまった。また、ハイテク部門は、前月比+1.4%と9ヶ月連続の拡大となり、堅調さを維持している。

一方、縮小した業種は、縮小幅の大きい順に、自動車・同部品（▲10.0%）、プラスチック・ゴム（▲2.2%）、一次金属（▲1.7%）、家具・同関連製品（▲1.4%）、一般機械（▲0.7%）、化学（▲0.6%）、木材製品（▲0.4%）、印刷・同サポート（▲0.2%）、加工金属（▲0.1%）の9業種と9月の10業種から減少した。

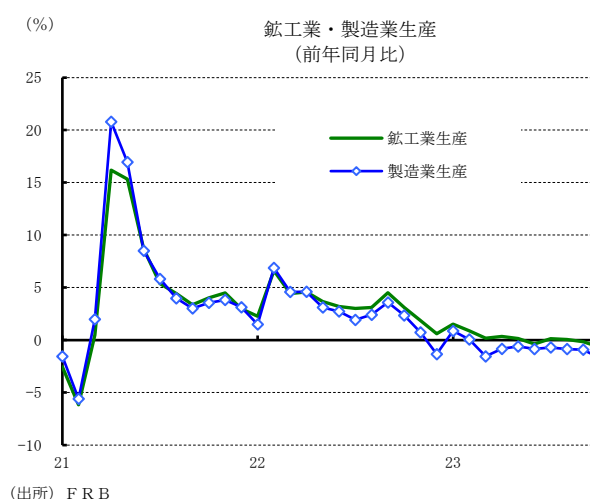
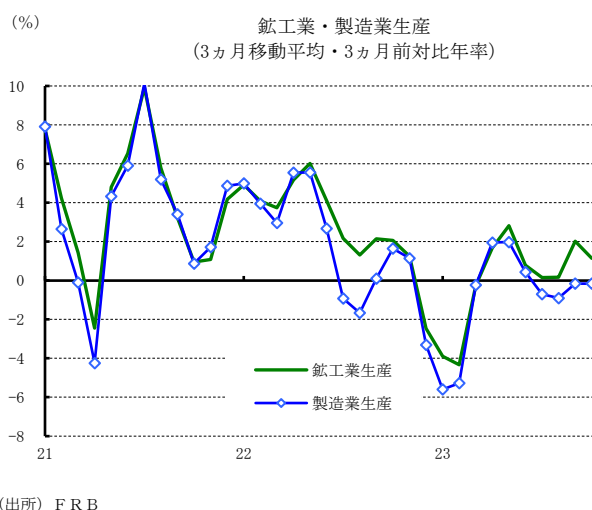
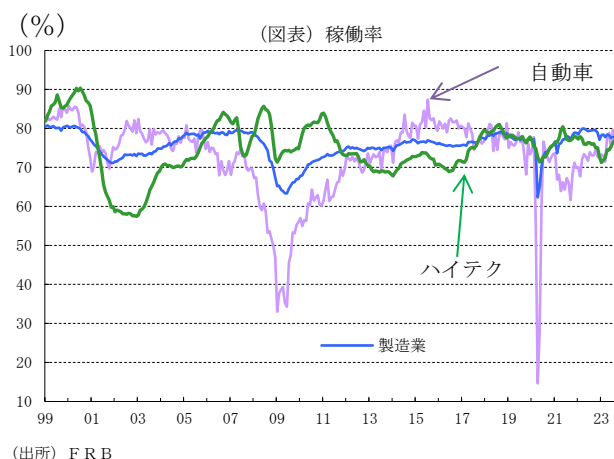
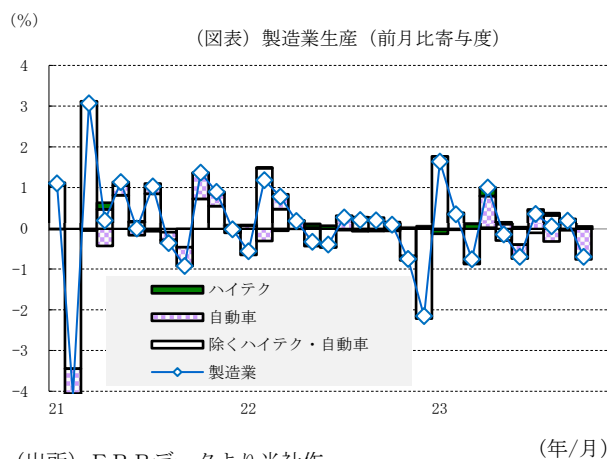
前年比で拡大した業種は、コンピューター・電子、航空宇宙・その他輸送機器、石油・石炭製品、化学の4業種に限られ、製造業全体では▲1.7%と8ヶ月連続の減少となった。

米自動車メーカーでのストは10月末までに終了し、11月に自動車の挽回生産が始まっており、11月の製造業生産は拡大に転じよう。ただし、23年の製造業生産は、世界的な需要の鈍化や在庫削減の

影響で前年比▲0.5%（22年同+2.7%）と縮小に転じる可能性が高い。24年の製造業生産は、需要の緩やかな拡大が続くもと、在庫調整の進展を背景に前年比+1%程度の小幅増加が見込まれる。

鉱工業生産												
鉱工業生産		製造業 (NAICS)			鉱業	公益	ハイテク 関連	除ハイテク 関連	自動車関連	設備稼働率 全産業	製造業 (SIC)	生産能力
22/10	▲0.1	(+3.1)	+0.1	+0.2	▲2.4	▲0.7	+0.2	+2.3	+80.6	+79.5	+0.1	
22/11	▲0.3	(+1.9)	▲0.7	▲0.7	+3.4	+0.8	▲0.7	▲2.1	+80.3	+78.9	+0.1	
22/12	▲1.5	(+0.6)	▲2.1	▲2.0	+3.2	▲2.4	▲2.0	▲0.5	+78.9	+77.1	+0.1	
23/01	+1.0	(+1.5)	+1.7	+3.9	▲7.2	▲1.3	+2.0	+1.6	+79.6	+78.3	+0.1	
23/02	+0.0	(+0.9)	+0.3	▲1.0	▲0.8	+1.6	+0.1	▲0.1	+79.5	+78.5	+0.1	
23/03	+0.1	(+0.2)	▲0.8	+0.4	+6.2	+1.8	▲1.1	▲1.9	+79.5	+77.8	+0.1	
23/04	+0.5	(+0.3)	+0.9	+0.6	▲2.3	+3.6	+0.9	+9.3	+79.8	+78.4	+0.1	
23/05	▲0.2	(+0.1)	▲0.2	▲0.3	▲0.6	+0.9	▲0.2	+1.2	+79.5	+78.2	+0.1	
23/06	▲0.6	(▲0.4)	▲0.7	+0.6	▲1.6	+1.9	▲0.7	▲4.6	+78.9	+77.6	+0.1	
23/07	+0.9	(+0.1)	+0.4	+1.0	+4.8	+2.3	+0.3	+6.1	+79.6	+77.8	+0.1	
23/08	+0.0	(+0.1)	+0.0	▲0.6	+0.7	+1.6	▲0.2	▲3.9	+79.5	+77.7	+0.1	
23/09	+0.1	(▲0.2)	+0.2	▲0.0	▲0.6	+1.4	+0.3	▲0.5	+79.5	+77.8	+0.1	
23/10	▲0.6	(▲0.7)	▲0.7	+0.4	▲1.6	+1.4	▲0.9	▲10.0	+78.9	+77.2	+0.1	

(注)カブ内は前年比



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。